



とべちよう
砥部町

〒791-2195
伊予郡砥部町宮内1392

電話 (089)
番号 962-2323

地域 過疎 山振 農工 辺地(2) 特農 農振
指定 瀬国観テ 県立公園

FAX (089)
962-4277
(代表)

沿革

平17.1.1 町制施行
(砥部町・広田村 合併)

市町のあらまし

愛媛県の中央部に位置し、松山市の南に隣接している。南は山が多く、北は道後平野の一角を占め、南北に流れる砥部川沿いに国道が走り集落が開けている。松山と高知とを結ぶ国道が縦貫する交通の便と、変化に富んだ緑の自然により、松山市のベッドタウンとして昭和41年以後住宅化が進み人口が急増した。柑橘類を主体とした果樹栽培が盛んであるほか、経済産業省より伝統的工芸品の指定を受けている砥部焼は手作りのよさと独特な材質が好評を博し松山圏の重要な観光資源である。

由来

古来、文献にも見られるような、良質の砥石「伊予砥」を産する町内の一地区を「砥山」と称したが、いつの頃からか、周辺の地域一帯を含めて「砥部」と呼ぶようになった。

庁舎の建設年度

建築年度	増 改 築	主な増改築箇所
昭62年度		

行政組織

(平成28.4.1現在)

議 会 (平成28.4.1現在)

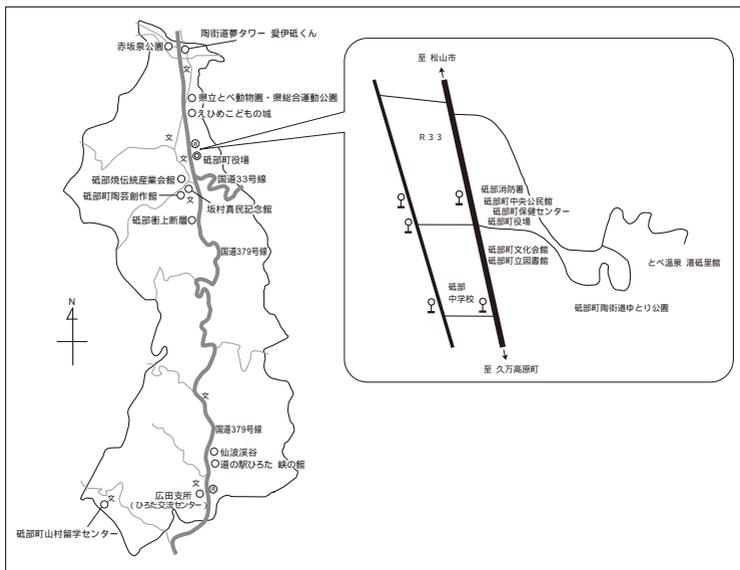
職員数 (平成28.4.1現在)

区 分	名 前	任 期
町 長	さがわ ひでき 佐川 秀紀	平成29.2.5
副町長	上田 文雄	平成29.2.14

議長	井上 洋一	副議長	大平 弘子
議員	(条約定数) 16人		
	(現 員) 16人		
任期	平成29.2.5		

普通会計	168人
企業会計	12人
その他会計	18人
計	198人

地 図



(交通機関) J R松山駅からバスで40分

人口・世帯数

()は増減率

区 分	平2国調	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	28.11住基
人 口	(7.6%) 20,802	(4.3%) 21,705	(1.7%) 22,075	(1.6%) 22,424	(2.0%) 21,981	(3.4%) 21,239	21,612
男	9,806	10,168	10,338	10,609	10,347	9,995	10,388
女	10,996	11,537	11,737	11,815	11,634	11,244	11,224
世帯数	6,462	7,127	7,731	8,201	8,272	8,356	9,232

年齢構成 (平27国調)

選挙人名簿
登録者数 (平28.9.2現在)

区 分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上	男	8,648 人
人 口	2,671 人	12,161 人	6,323 人	女	9,586 人
構成比	12.6 %	57.3 %	29.8 %	計	18,234 人

土地利用

(平27.2.1現在) (ha.%)

総面積 平27.10.1(kil)	林野面積	林野率	経営耕地面積			宅地化率 平27.1.1	
			田	畑	樹園地		
101.59	7.161	7.05	399	54	31	314	3.6

産業 産業構造

(百万円・人)

区 分	総生産額(平25年度)		就業人口(平22国調)	
第1次	2,140	4.0 %	949	9.0 %
第2次	9,728	18.1 %	2,363	22.3 %
第3次	41,959	78.0 %	6,925	65.4 %
計	53,827	100.0 %	10,582	100.0 %

(注)「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業 (平26年)

(百万円)

所得 (平25年度)

品 名	製造品出荷額等	1人当たり 市町民所得	千円
食料	8,790	2,424	
窯業・土石	1,493		

平成27年度の主な建設事業

(百万円)

今後の主な建設事業

(百万円)

事業名	事業費	事業名	事業費
公共下水道事業(管渠工事等)(繰越含む)	304	公共下水道事業(管渠工事等)(繰越含む)	531
町道等道路改良・維持補修事業	305	町道等道路改良・維持補修事業	210
水道事業配水管布設替等工事(繰越含む)	140	水道事業配水管布設替等工事(繰越含む)	413
給食センター改築事業	227	給食センター改築事業	1,369
陶街道ゆとり公園武道場建設事業	262	陶街道ゆとり公園等体育施設改修工事	87
陶街道ゆとり公園グラウンドゴルフ場整備工事	34	橋梁修繕工事	28
町営住宅川下団地ほか外部補修工事	33	中央公民館講堂舞台吊物機構改修工事	22
砥部小学校プール改修工事	20	消防団第9分団詰所車庫建築工事	20
砥部焼伝統産業会館駐車場用地購入	19	広田小学校プール改修工事	15
林道障子山線舗装工事	18	千里地区公民館改修工事	15
消防団第3分団ポンプ車更新	16	高市E地区がけ崩れ防災対策事業	12

観光・レクリエーション

<p>名勝旧跡 観光施設</p>	<p>名勝旧跡...砥部衝上断層 大下田古墳群 水満田古墳群 千里城址 銚子滝 仙波渓谷 権現山 白糸の滝 長曾池 立花城跡 玉谷三所権現 千人塚 観光施設...とべ動物園 えひめこどもの城 陶街道ゆとり公園 とべ温泉「湯砥里館」 陶芸創作館 砥部焼伝統産業会館 陶板の道 陶祖ヶ丘 神の森公園 道の駅ひろた「峡の館」 農村工芸体験館 権現山休憩所 長曾池キャンプ場 銚子ダム公園 文化財...獅子舞 舎儀利 立花太鼓 満穂万歳 観光ルート...陶街道五十三次</p>
<p>祭り 催し物</p>	<p>祭り...地方祭(10月6～7日・23日) 催し物...砥部焼まつり(4月第3土曜・日曜日) ほたるまつり(5月下旬～6月中旬) 権現山流しそうめん(7月～9月上旬) セタまつり(8月第1土曜日) 秋の砥部焼まつり(11月第1土曜・日曜日) 砥部陶街道文化まつり(11月第1土曜・日曜日) じねんじまつり(12月上旬) 七折梅まつり(2月20日～3月10日) とべ日曜市(毎週日曜日) 川登市(毎月第1日曜日) とべ楽市(奇数月の第2日曜日)</p>
<p>公営 宿泊施設</p>	

名物・特産品

砥部焼 みかん 七折小梅 自然薯 日本酒 酒飴 たらいうどん 乾しいたけ こんにゃく

主な公共施設

砥部焼伝統産業会館 陶芸創作館 とべ温泉「湯砥里館」 勤労青少年ホーム
保健センター 美化センター 老人福祉センター 老人憩いの家 老人生きがいの家 坂村真民記念館
中央公民館 文化会館 図書館 陶街道ゆとり公園 ひろた交流センター 農業研修センター 陶芸作業場
ふるさと生活館 山村留学センター 神の森公園 高齢者生活福祉センター 峡の館 農村工芸体験館

主要課題

1. 住民と行政との信頼でつくる地域経営システムの構築
 - ・住民自らがまちづくりへと参画できる仕組みづくり
 - ・「効果・効率」重視の行財政経営
2. だれもが元気に安心して暮らせる環境の整備
 - ・生涯健康づくりの推進
 - ・笑顔の見える「福祉のまち」づくりの推進
 - ・地域で支え合う温もりのある福祉社会づくり
3. 豊かな自然が生きる潤いある環境の整備
 - ・人と地球にやさしい生活環境の整備
 - ・ゆとりをもって暮らせる安心・安全の確保
 - ・地域基盤の整備
4. 地域で育て地域で育つ環境の整備
 - ・地域で学ぶ生涯学習環境の整備・充実
 - ・学校教育の充実
 - ・地域と織りなす文化の振興
 - ・スポーツ・レクリエーションの振興
5. 賑わいを呼び活力ある産業の育成
 - ・活力を生む農業・林業の振興
 - ・賑わいをつくる商業・工業・観光の振興

地域づくりの事業等

平成17年の町村合併を契機に、旧町村を結び国道33号・国道379号を『砥部陶街道』と命名、まちづくりの象徴として各種事業に取り組んでおり、平成20年11月には、日本風景街道に認定されている。各種イベントや観光振興のほか、町内事業者や住民グループによる関連商品の開発や、ボランティアによる沿線の清掃活動など、商工業、自治活動の活性化が進んでいる。

平成26年8月には、砥部町を走る国道33号線の中央分離帯に砥部焼モニュメント10基を設置し、国の伝統的工芸品である「砥部焼」のPRを行い、砥部焼の振興を図っている。(現在33基設置)

また、日常生活に不可欠な公共交通を維持・確保するため、地域のニーズを踏まえた最適な公共交通手段を確保し、一体的かつ効率的な公共交通体系を構築するため、平成26年度に砥部町地域公共交通計画を策定している。

市町が出資している地方会社の設立状況

(平成28.4.1現在)

形態	地方会社の名称	設立登記 年月日	資本金(千円) 出資割合(%)	主な事業内容
(特)	砥部町土地開発公社	昭48.6.13	5,000 (100)	・公共用地、公用地等の取得、造成その他の 管理及び処分
(有)	砥部町産業開発公社	昭60.9.30	5,330 (92)	・特産品の販売
(株)	グリーンキーパー	平 4.9.8	101,000 (99)	・森林の保育と素材生産搬出 ・林道・作業道の開設請負と維持管理

総合計画

基本構想			基本計画
計画の名称	議決年月日	期間	期間
砥部町総合計画	平20.3.6	平20～平29年度	平25～平29年度

行政機構

(平成28.4.1現在)

